

マネジメント人材育成研修

山形県内で活躍されている企業経営者に講師になっていただき、企業経営者としての立場から新しいビジネスのイノベティブ（革新的）なマネジメントについて講演していただきます。受講者がイノベティブなマネジメントを吸収し取り入れることにより、自身はもとより自社の意識改革を目指します。さらに、リーン生産方式（生産管理手法）と TWI（監督者訓練手法）の基本を学び、また、4名の大学教授の方からは、モチベーションアップのためのマネジメント、ロジカルシンキングとトータルマネジメント、ベンチャーの進め方について講演していただき、自社のマネジメントに活かすことを目指します。

～研修テーマ～

- 1 新しいビジネスのイノベティブなマネジメントを学ぶ
- 2 モチベーションアップのためのマネジメント
- 3 生産性向上のためのマネジメント

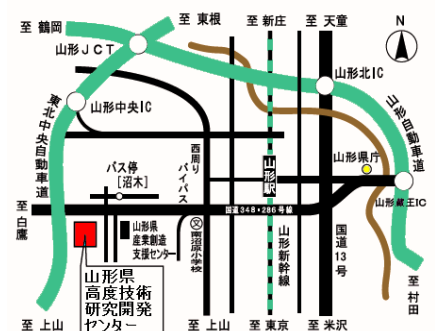
カリキュラム <研修会コーディネーター 柴田 孝 山形大学客員教授>

開催日	内容	講師
9/27(水) 13:00～17:00	・「モチベーションアップのためのマネジメント」 ・「ロジカルシンキングとトータルマネジメント」	柴田 孝氏（山形大学客員教授） 松田 修氏（山形大学客員教授）
10/11(水) 13:00～17:00	・「イノベティブなマネジメント事例」 ・「イノベティブなマネジメント事例」	鈴木 一徳氏（スズキハイテック代表取締役社長） 栗原 晃氏（ニューテックンセイ代表取締役社長）
10/18(水) 13:00～17:00	・「大学発ベンチャーの進め方」 ・「大学発ベンチャーの進め方」	小野寺 忠司氏（山形大学国際事業化研究センター長） 城戸 淳二氏（山形大学大学院卓越教授）
11/8(水) 13:00～17:00	・「リーン生産方式の進め方と TWI の基本を学ぶ」	成沢 俊子氏（ピーキューブ代表取締役社長）
11/15(水) 13:00～17:00	・「イノベティブなマネジメント事例」 ・「イノベティブなマネジメント事例」 ・今回のマネジメント研修のまとめ	斎藤 峰彰氏（ゼンファクトリー顧問） 仲野 益美氏（出羽桜酒造代表取締役社長） 柴田 孝氏（山形大学客員教授）

※ 柴田 孝 山形大学客員教授は毎回コーディネーターとして御出席予定

- 1 日程 平成29年9月～11月 全 5 回 13時～17時
- 2 会場 山形県高度技術研究開発センター
山形県山形市松栄2丁目2番1号
- 3 参加料 20,000円(全5回)
- 4 定員 15名
- 5 対象者 県内ものづくり産業の企業経営者、後継者
- 6 申込方法 裏面の受講申込書にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
受講が決定いたしますと、「受講決定通知書」と「納入通知書」を受講者にご郵送します。受講料を納入通知書記載のお支払期限までにお支払いください。
- 7 申込締切日 平成29年9月11日(月)

◆ 会場略図 ◆



講師紹介(講演順)



しばた たかし
柴田 孝氏

山形大学客員教授。
米沢製作所/米沢日本電気株式会社(NEC)に入社し、世界初ノートパソコンの開発責任者として、開発管理の新しい仕組みの導入、生産革新、ものづくりのIT化、社内ベンチャーに携わり、取締役、NY データ社長等を歴任。専門はものづくり経営戦略論、生産革新論。



まつだ おさむ
松田 修氏

山形大学客員教授。
専門は、技術経営学/OR/IE/VE/QC等、創造技法/問題解決・人材育成等の実学。次代を担う学生に対し「学職連結即戦力」をテーマに掲げ、ハードスキル(IoT、AR、論理思考力+直感等)×ソフトスキル(コミュニケーション力、リーダーシップ等)を基本とした考え方の理解を唱えている。



すずき かずのり
鈴木 一徳氏

スズキハイテック代表取締役社長
表面処理技術と環境対応技術で、エレクトロニクス製品、自動車関連機器、産業機器の中心的な役割を担うよう、努力を続けて常に「挑戦」し続けるスズキハイテックの代表者



くわばら あきら
栞原 晃氏

株式会社ニューテックシンセイ代表取締役社長
ひとりひとりのモヤモヤをワクワクに。
「モヤモヤ(問題)を解決するって楽しい!面白い!」そんな体験ができる場を事業活動を通して作っていきたい。



おのでら ただし
小野寺 忠司氏

山形大学国際事業化研究センター長
NEC パーソナルコンピューター(株)執行役員/レノボグループ Executive Member/14年 山形県工業会副会長を歴任。他を寄せ付けない世界一の技術へのこだわりを持ち続け、米沢から世界へのさらなる挑戦を続けている



きど じゅんじ
城戸 淳二氏

山形大学大学院
有機材料システム研究科卓越教授
世界初の白色有機EL照明パネルの開発に成功し、実用照明に耐えうる高輝度での長寿命化を実現する。マルチフォトンエミッション型有機EL素子を開発。大気化での溶液塗布プロセスによる次世代有機EL照明の開発を目指している。



なるさわとしこ
成沢 俊子氏

ピーキューブ株式会社代表
NEC時代に生産性改善活動に従事し、PEC・山田日登志氏に師事。教育マネージャー等を務める。金融庁勤務を経て、企業への改善支援の傍ら日米技術交流史を研究。近年はTWIの新たな活用も探求中。



さいとうみねあき
斎藤 峰彰氏

株式会社ゼノンファクトリー 顧問
“自由な発想”試行錯誤を繰り返し最高の味を追求し続ける。味について一切の妥協を許さない“ものづくり”が原点になっている。そして、今もなお、さらに進化した食品を皆さまにお届けできるように日夜精進している。



なかの ますみ
仲野 益美氏

出羽桜酒造代表取締役社長
明治25年の創業以来品質第一で完全手造りの日本酒を醸す。「吟醸を世界の言葉に」を合言葉に日本の文化である日本酒を世界に発信続けている。

受講申込書

会社名			TEL/FAX	
住所	〒			
代表者名	(役職・氏名)			
氏名	(フリガナ)	年齢		
所属・役職				
Email アドレス				

<問い合わせ先・申込み先>

(公財)山形県産業技術振興機構 〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1 山形県高度技術研究開発センター内
担当 稲村 誠、森谷 茂 TEL 023-647-3154 FAX 023-647-3139 E-mail m-inamura@ypoint.jp